

# めっかいもうさん！

## 種子島農業普及だより

編集発行 熊毛支庁農林水産部農政普及課 (年3回発行)  
西之表市西之表7590(TEL22-0053,22-0742/FAX22-1729)

### 「熊毛地域農業を語る会in種子島」を開催

農業経営者クラブ熊毛支部種子島は、8月28日に県農政部長と県経営者クラブ会長を招き、「熊毛地域農業を語る会in種子島」を種子島・屋久島地区のクラブ員や関係機関等を含む約70名の参加者のもと開催しました。現地検討では、クラブ員の西田農産の安納いもキュアリング・貯蔵、加工施設と、さとうきびの新品種「はるのおうぎ」の実証ほを視察しました。室内検討では、4名のクラブ員が経営事例を紹介し、パネルディスカッションで「コスト削減」、「雇用・労働力確保対策」をテーマに意見交換・検討を行い、会場からも積極的に意見が出され、熱心に検討されました。その後の情報交換会は、余興も行われ楽しく熊毛地域農業を語り合いました。



西田農産加工施設



さとうきびの新品種実証ほ



パネルディスカッション



満園県農政部長、木場県経営者クラブ会長を囲んで！

## 【茶】秋整枝のポイントについて

### 1 平均気温を確認しながら整枝日を定める

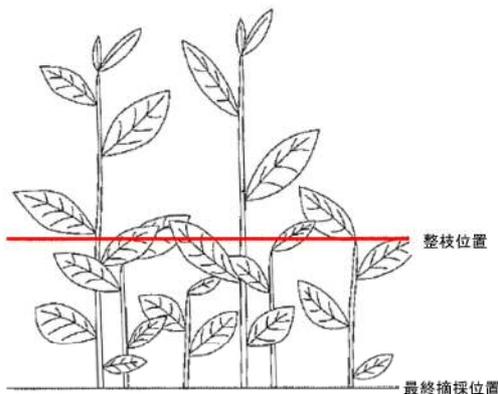
秋整枝の時期が早すぎると、年内に再萌芽してしまいます。また、逆に整枝が遅すぎると冬芽の生育期間が不足します。このように、適期外の整枝は一番茶減収につながります。遅れ芽の生育や再萌芽が認められなくなるのは、平均気温が18～19℃以下となってからです。平均気温を確認しながら整枝を行いましょう。

※平均気温が20℃を下回る頃(気象庁データの過去平均より)

西之表:10月30日頃 南種子(上中):10月23日頃

### 2 秋芽の揃った位置でハサミを入れる(上から見て面になった所を基本とする)

「秋整枝面が全体的に緑～青色にみえる」位置が適正な整枝位置です。



### 3 松寿・くりたわせの秋整枝は後半に

秋芽の生育には品種間差があります。晩生品種から整枝をはじめ、中生品種、早生品種の順に作業を実施しましょう。

### 4 日焼け防止を目的とした仮整枝は、本整枝の7日程度前が目安

特に更新茶園は日焼けに注意しましょう。

## 【野菜】スナップえんどうのアザミウマ類防除

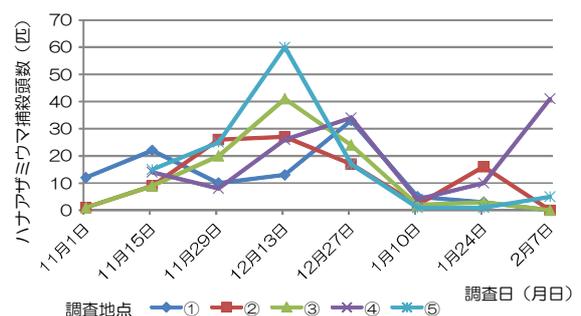
### 1 畑周辺の除草

アザミウマ(スリップス)類は、春から秋までは、キク科やマメ科雑草の花の中に生息しており、スナップえんどうの開花期に畑に侵入・加害し、白ぶくれ症を多発させます。アザミウマ類を減らすために、ほ場周辺の雑草を除草することが重要です。

### 2 青色粘着シートの活用

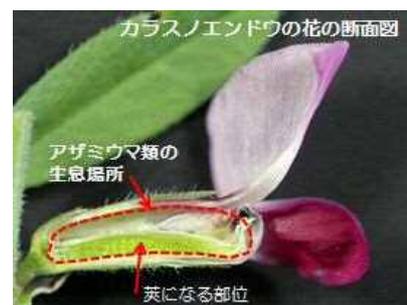
アザミウマ類の発生状況は、青色粘着シートで把握が可能です。昨年度の発生推移は右図のとおりです。発生ピークは、11月下旬～12月上旬、2月中旬で、ピーク前に発生を確認したら薬剤散布を行う必要があります。

ハナアザミウマの捕殺頭数(5カ所調査)



### 3 薬剤散布

アザミウマ類は、花の中に隠れているため、農薬がかかりにくく防除が難しいので、農薬を丁寧に散布することが大切です。農薬への抵抗性回避のためにも、系統の違う農薬をローテーション散布しましょう。



## 【果樹】 たんかんの樹勢強化対策

### 1 たんかんの生産安定の課題

たんかんは、隔年結果が著しく、異常落葉も発生して生産が非常に不安定になっています。この要因の一つに台木が影響し、既存のカラタチ台木は樹勢が弱いことが解りました。



異常落葉のたんかん

### 2 樹勢強化対策

このことから、半強勢台木のトロイヤーシトレンジを台木にすることで、樹勢を強く保てることができます。平成29年度からは、トロイヤーシトレンジ台木のたんかん苗木が供給されるようになりました。

### 3 導入支援

既存のカラタチ台木のたんかんを、トロイヤーシトレンジ台木のたんかんへ更新する場合、「果樹経営支援対策事業」が活用できます。手続きは、JA、市、町の果樹担当者に相談して下さい。

## 【花き】 フェニックスロベレニー栽培について

### 1 フェニックスロベレニーとは！

ヤシ科の植物で「シンノウヤシ」とも言います。種子島では、南種子町を中心に栽培されていて、近年、中種子町、西之表市でも栽培者が増えています。生育は温暖な種子島は適地となります。植え付けは①土質は選ばない②風当たりの強い場所と霜の強い場所は避けること。木の葉柄の部分で採葉して出荷します。

### 2 栽培のメリットと課題

有利性
① 毎月の出荷で安定した収入が見込まれる。
② 比較的、軽作業である。
③ 大型機械は不要である。
④ 遊休地の活用も可能である。
⑤ 永年作物(収穫始めれば10年以上継続)
課題面
① 種まきから収穫まで6～8年を要する。
② 防風林の設置が望ましい。



フェニックスロベレニー栽培圃場

### 3 問い合わせ先

現在、JA各支所で出荷が始まりました。栽培基準表も作成しています。栽培に興味のある方は、JA花き営農指導員、関係市町、熊毛支庁農政普及課まで問い合わせください。

## 就農の門出を祝う「新規就農者励ましの会」を開催

令和元年7月5日、種子島地域の農業の将来を担う新規就農者を、関係機関・団体が一体となって励まし、経営意欲の高揚と定着を促進するために「新規就農者励ましの会」を開催しました。

当日は、対象者6名全員が出席し、指導農業士や青年クラブ員等、関係者で就農の門出を祝いました。



新規就農者は、就農のきっかけや将来の目標等それぞれの思いを紹介するとともに、各市町長等から「農業は種子島地域の基幹産業であり、指導農業士や青年農業者等にわからない事は相談して、早く目標の経営を実現してほしい。」と励ましの言葉が贈られました。夜は先輩農業者や関係機関を交えた情報交換会で親睦を深めました。

## 簿記記帳のすすめ！～パソコン簿記講座の御案内～



### 1 経営管理の必要性

#### 「経営管理」はなぜ必要？

- 皆様は「経営主」（又は今後経営主になる）。

経営主が経営を継続・発展させるためには、**人・物・金・情報**を調達して運用する必要がある。

逆を言えば、これらの調達・運用がスムーズに  
いかなければ、経営に何らかの支障を生じる。



支障を生じさせないために、**人・物・金・情報**  
を上手く管理していかなければならない。

経営管理を行うためには、  
作業日誌、労働時間、簿記等の記帳が必要です。

簿記記帳により、経営  
状況の把握・改善に努め、  
安定した農業経営を目指  
しましょう！

●各市町では、下記のとおりパソコン簿記講座を開催しています。

パソコンによる簿記記帳をこれから始めようとする方、既に記帳しているけれど分からないことがある方の御参加をお待ちしています。（詳細は各市町にお問合せください。

参加にはソリマチ社の「農業簿記」ソフトをインストールしたパソコンが必要です。）

○西之表市（場所：農業振興公社）：11/14, 12/12, 1/9, 1/23, 2/13, 2/27, 3/12

○南種子町（場所：研修センター）：11/5, 12/3, 1/7, 1/21, 2/4, 2/18, 3/3